

# 工事説明書

## 工事上の注意

### はじめに...

施工業者様及び本製品をお使いになるお客様への危害、財産への損害を未然に防止するために、この「工事説明書」を工事前によくお読みのうえ、正しく、安全に取付工事を行ってください。  
取扱説明書（保証書付）は、施工中に紛失しないように注意して、必ずお客様にお渡しください。  
施工後のチェック及び動作確認を必ず行い、お客様に使用方法を説明してください。

本工事説明書に記載されている記号の意味は下記の通りです。

	<b>注意</b>		<b>禁止</b>		<b>強制</b>
---	-----------	---	-----------	---	-----------

## 施工前の注意事項

本製品は、BS・CS等の衛星放送及び地上デジタル放送には対応していません。  
DM等の外部映像をご覧になる場合は、DMDプレーヤー等の外部映像機器の購入、及び外部入力コードの施工が必要になります。

### 1. 工事上の注意

- ⊗ 本製品は新規取付けのユニットバス専用ですので、既存の浴室への後付けや、ユニットバス以外の浴室には取付けしないでください。
- ⊗ 本製品は精密な電子機器ですので、浴室テレビ本体の分解、埃やゴミの多い場所での取付け、濡れた手での作業等は行わないでください。
- ⚠ 浴室テレビ本体及び電源ボックス施工後に、雨や土埃が当たる可能性のある場合は、その可能性が無くなるまで、防護用の簡易ケース等をかぶせてください。

### 2. 電源（AC100V）工事

- ❗ AC100V配線は、電気工事士の資格をお持ちの工事業者の方が確実に行ってください。
- ❗ AC100V電源には、必ず漏電ブレーカー（漏電遮断器）および屋内開閉器を設置してください。AC100V線の工事は、ブレーカーを落とした状態で行い、全ての工事が終了するまで通電しないでください。

### 3. アンテナ工事

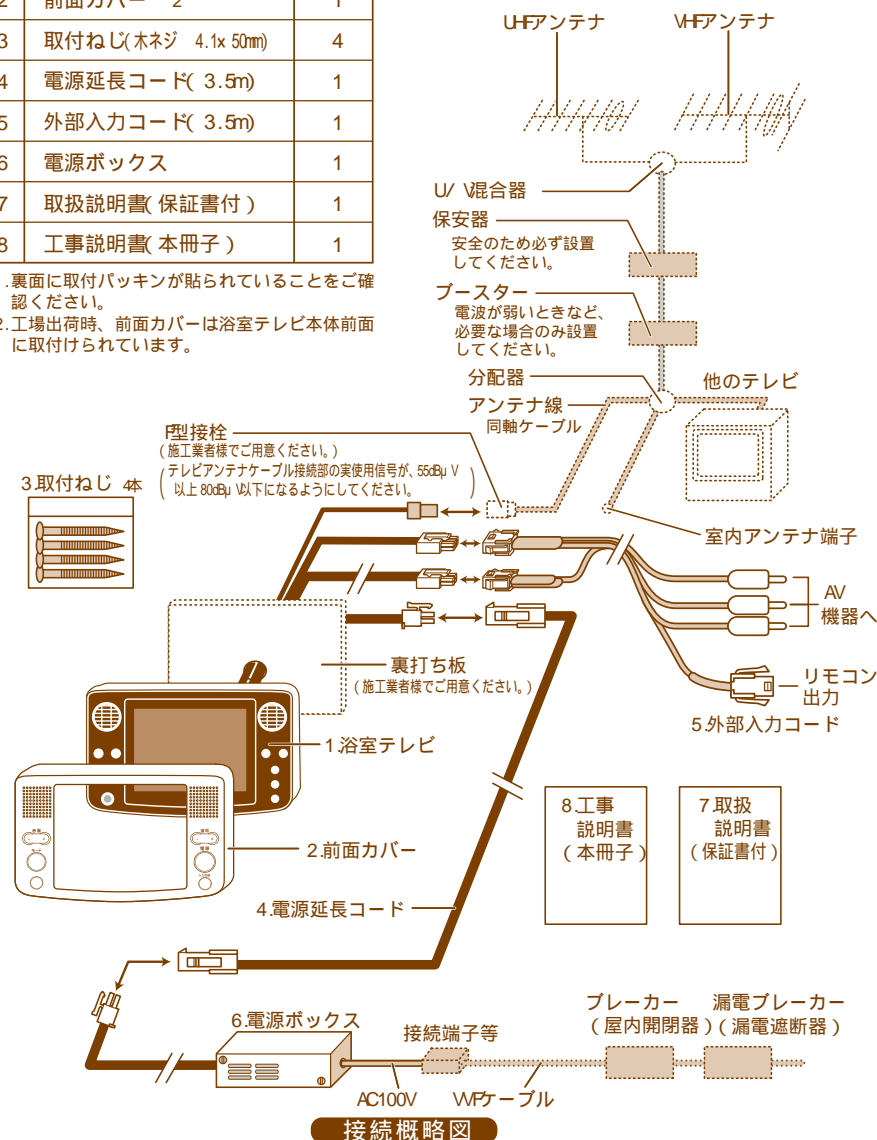
- ⚠ 受信可能チャンネルは、VHF（1～12チャンネル）、UHF（13～62チャンネル）、ケーブルテレビ（C13～C63）です。
- ❗ アンテナケーブル配線中に速く雷が鳴り出した場合は、感電の危険性がありますので、速やかに作業を中止し、雷が止むのを待ちください。
- ❗ お客様と本製品を雷から守るため、アンテナと本製品の間に必ず保安器を設置してください。
- ❗ 山間部などの電波の弱い地域では、保安器と本製品の間に、ブースターを設置してください。（テレビアンテナケーブル接続部の実使用信号が、55dBμV以上 80dBμV以下になるようにしてください。）
- ⚠ アンテナ線の芯線と編組線間にDCまたはAC25V以上の電圧が加わるとテレビが破損することがありますので、作業前にDCまたはAC25V以上の電圧が加わっていないことを確認してください。

## 付属品の確認と取付け概略図

### パッケージ内容

Nb.	名称	個数
1	浴室テレビ 1	1
2	前面カバー 2	1
3	取付ねじ(木ネジ 4.1x 50mm)	4
4	電源延長コード( 3.5m)	1
5	外部入力コード( 3.5m)	1
6	電源ボックス	1
7	取扱説明書(保証書付)	1
8	工事説明書(本冊子)	1

- 裏面に取付パッキンが貼られていることをご確認ください。
- 工場出荷時、前面カバーは浴室テレビ本体前面に取付けられています。



接続概略図

## 浴室テレビの取付け

### 浴室テレビ取付け時の注意

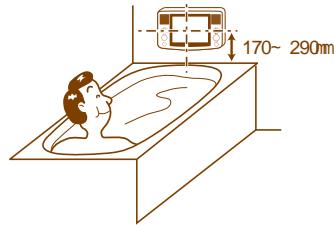
- ! 浴室壁パネル裏面にリブがある場合は、リブをさけて取付穴を開けてください。
  - ! 浴室テレビ本体の取付けは、傷、破損を防ぐため浴室の設置後に行ってください。
  - ! 浴室テレビ取付け前に、浴室テレビがお風呂操作リモコンや蛇口等と干渉しないかご確認ください。
- 2 浴室テレビが変形・故障するおそれがありますので、下記の場所には取付けないでください。

高温 ( 45 以上 ) になる場所 : サウナ・スチームサウナ等
浴室乾燥機からの温風が直接あたり、高温( 45 以上 )になる場所
特殊薬品を使用する場所
屋外から直射日光の当たる場所
給湯栓やシャワー等の湯が直接かかる場所

### 浴室テレビ推奨取付位置

浴槽中央部から高さ 170~ 290mmの位置で、入浴時に浴室テレビが目線の高さに来るように取付けます。

( 取付け位置の目安ですので、浴室に合わせて位置を調整してください。 )



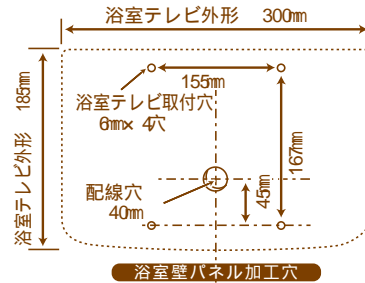
### 浴室壁パネルへの穴開け

配線穴 : 40mm  
浴室テレビ取付穴 : 6mm x 4ヶ所

! テレビ背面のケーブルは、テレビ中心より4cm下から出ていますので配線穴は、テレビ取付け時の画面中心から4cm下になるように開けてください。(画面中心と配線穴はずれています。)

! 浴室テレビ取付穴は左右に傾かないよう正確に開けてください。

! 配線穴はアンテナケーブル及び電源コードが通りますので、配線を傷つけないよう、穴の内側のバリ等を取り除いてください。

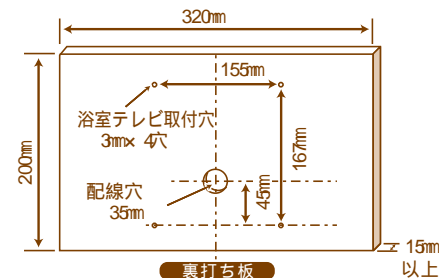


### 裏打ち板の取付け

厚さ 15mm以上の防水合板で、右図の寸法の裏打ち板を作成してください。浴室壁パネルの裏側に、浴室壁パネルの配線穴と裏打ち板の配線穴が一致するように裏打ち板を取付けて、接着剤等で固定します。

! 浴室壁パネル裏面にリブがある場合は、裏打ち板を切断、分割して取付けてください。

! 浴室壁パネルの裏面にパネル保温材がある場合は、裏打ち板の大きさに沿ってくりぬいてから、裏打ち板を取付けてください。



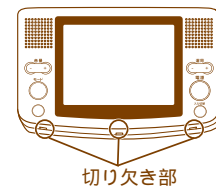
## 浴室テレビの取付け ( つづき )

### 浴室テレビ本体の取付け

#### 取付け時の注意

- 3 浴室テレビの傷、破損を防ぐため浴室の設置後に行ってください。
  - 3 取付ねじの締めつけは、手締めで行ってください。
  - 3 取付ねじを締め込む際は水平器で水平を確認しながら行ってください。
- ! アンテナケーブル及び電源コードが浴室テレビと壁の間に挟まれたり、たるまないようご注意ください。

#### 1. 前面カバーをはずします。



浴室テレビ下部の切り欠き部にコイン等を差し込んではずしてください。

#### 2. 取付穴 4ヶ所にシリコンを塗布します。

#### 3. 本体裏の 4本のコードを配線穴から浴室の外へ出します。

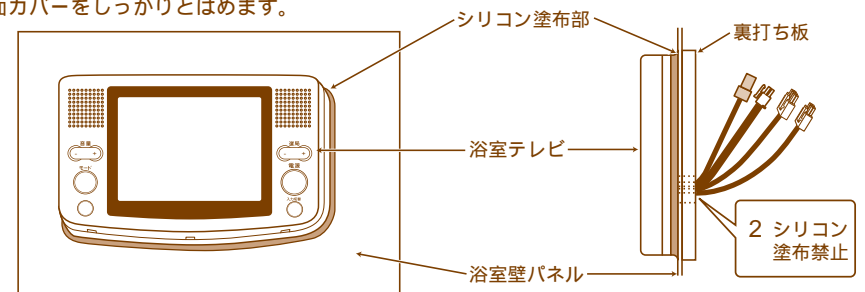
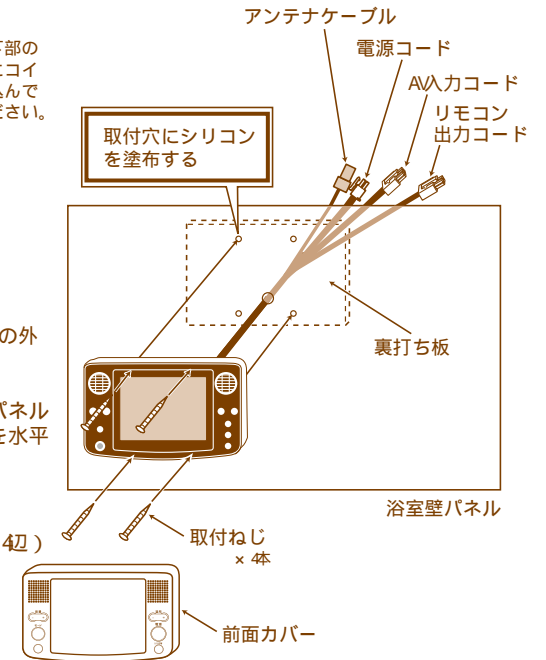
#### 4. 浴室テレビ本体の取付ねじ孔を浴室壁パネルの取付穴の位置に合わせ、テレビ本体を水平にして取付ねじで壁に固定します。

#### 5. 浴室テレビと壁パネルの接触部分( 全周 4辺 ) に、シリコンを切れ目なく塗布します。

#### 2 裏打ち板及び壁パネルの配線穴には、シリコンを塗布しないでください。

#### 3 必ず、浴室テレビの全周 4辺にシリコン塗布を行ってください。

#### 6. 前面カバーをしっかりとめます。



## 浴室テレビの取付け

### 浴室テレビ取付け時の注意

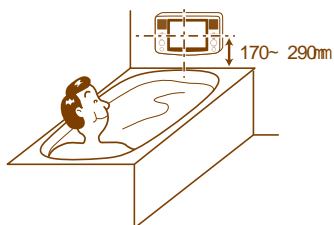
- △ 浴室壁パネル裏面にリブがある場合は、リブをさけて取付穴を開けてください。
- △ 浴室テレビ本体の取付けは、傷、破損を防ぐため浴室の設置後に行ってください。
- △ 浴室テレビ取付け前に、浴室テレビがお風呂操作リモコンや蛇口等と干渉しないかご確認ください。
- 浴室テレビが変形・故障するおそれがありますので、下記の場所には取付けないでください。

高温（45 以上）になる場所：サウナ・スチームサウナ等
浴室乾燥機からの温風が直接あたり、高温（45 以上）になる場所
特殊薬品を使用する場所
屋外から直射日光の当たる場所
給湯栓やシャワー等の湯が直接かかる場所

### 浴室テレビ推奨取付位置

浴槽中央部から高さ 170~ 290mm の位置で、入浴時に浴室テレビが目線の高さに来るように取付けます。

( 取付け位置の目安ですので、浴室に合わせて位置を調整してください。 )



### 浴室壁パネルへの穴開け

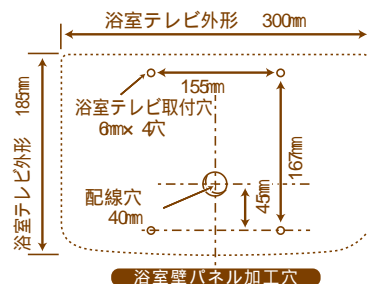
配線穴： 40mm

浴室テレビ取付穴： 6mm x 4ヶ所

△ テレビ背面のケーブルは、テレビ中心より 4cm 下から出ていますので配線穴は、テレビ取付け時の画面中心から 4cm 下になるように開けてください。(画面中心と配線穴はずれています。)

△ 浴室テレビ取付穴は左右に傾かないよう正確に開けてください。

△ 配線穴はアンテナケーブル及び電源コードが通りますので、配線を傷つけないよう、穴の内側のバリ等を取り除いてください。



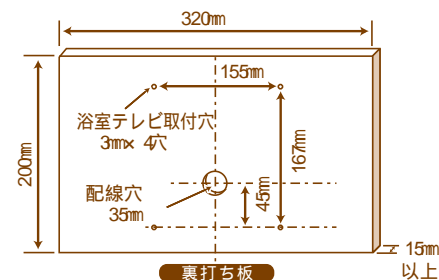
浴室壁パネル加工穴

### 裏打ち板の取付け

厚さ 15mm 以上の防水合板で、右図の寸法の裏打ち板を作成してください。浴室壁パネルの裏側に、浴室壁パネルの配線穴と裏打ち板の配線穴が一致するように裏打ち板を取付けて、接着剤等で固定します。

△ 浴室壁パネル裏側にリブがある場合は、裏打ち板を切断、分割して取付けてください。

△ 浴室壁パネルの裏側にパネル保温材がある場合は、裏打ち板の大きさに沿ってくりぬいてから、裏打ち板を取付けてください。



裏打ち板

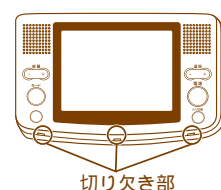
## 浴室テレビの取付け (つづき)

### 浴室テレビ本体の取付け

#### 取付け時の注意

- ❶ 浴室テレビの傷、破損を防ぐため浴室の設置後に行ってください。
- ❷ 取付ねじの締めつけは、手締めで行ってください。
- ❸ 取付ねじを締め込む際は水平器で水平を確認しながら行ってください。
- △ アンテナケーブル及び電源コードが浴室テレビと壁の間に挟まれたり、たるまないようご注意ください。

1. 前面カバーをはずします。



浴室テレビ下部の切り欠き部にコイン等を差し込んではずしてください。

2. 取付穴 4ヶ所にシリコンを塗布します。

3. 本体裏の 4本のコードを配線穴から浴室の外へ出します。

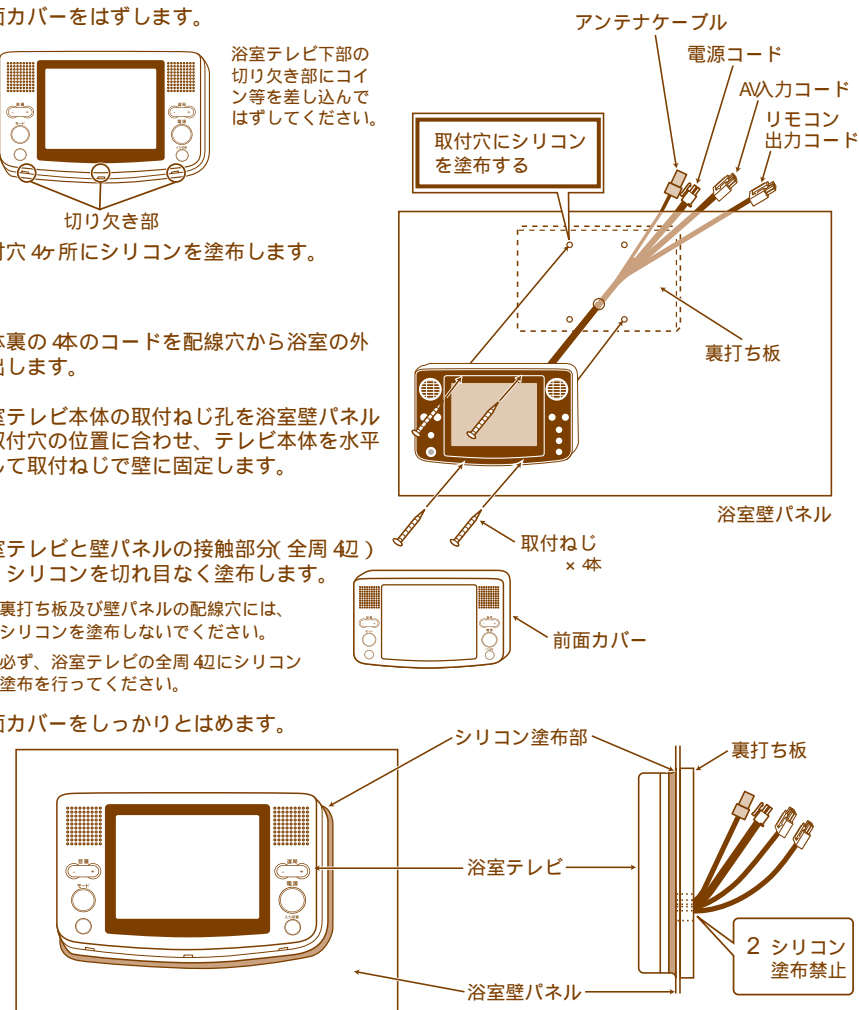
4. 浴室テレビ本体の取付ねじ孔を浴室壁パネルの取付穴の位置に合わせて、テレビ本体を水平にして取付ねじで壁に固定します。

5. 浴室テレビと壁パネルの接触部分(全周 4辺)に、シリコンを切れ目なく塗布します。

○ 裏打ち板及び壁パネルの配線穴には、シリコンを塗布しないでください。

❶ 必ず、浴室テレビの全周 4辺にシリコン塗布を行ってください。

6. 前面カバーをしっかりとめます。



## 電源ボックスの取付けと外部入力コードの仮配線

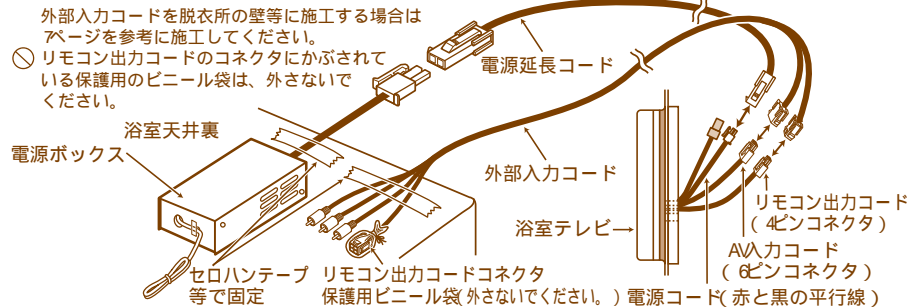
浴室天井裏の電源ボックスを設置する部分のホコリ等を除去します。

- △ 電源ボックスは必ず天井点検口から点検できる位置に設置してください。
- △ 浴室天井裏に設置するスペースがとれない場合は、浴室外の、湿気や埃が少なく、点検修理が可能な場所に設置してください。

電源ボックス底面の剥離紙をはがし、浴室天井裏に貼り付けます。  
電源延長コード(赤と黒の平行線)を電源ボックスと浴室テレビの電源コード(赤と黒の平行線)に接続します。

外部入力コードを浴室テレビに接続し、電源ボックス横に仮止めします。

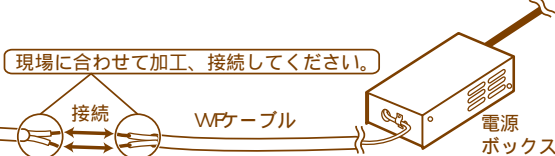
- △ 外部入力コードは使用しない場合でも、今後の機能拡張のため必ず浴室天井裏又は脱衣所の壁等に施工してください。
- △ 電源ボックス及び外部入力コードは、浴室天井の点検口から点検できる位置に設置してください。
- △ 電源延長コード及び外部入力コードは、浴室天井裏にテープ等でしっかりと固定してください。
- △ 余った電源延長コード及び外部入力コードは、束ねてテープ等でしっかりと固定してください。
- コードを引っ張ると内部で断線を起こしますので、絶対に引っ張らないでください。



## AC100V 電源の接続

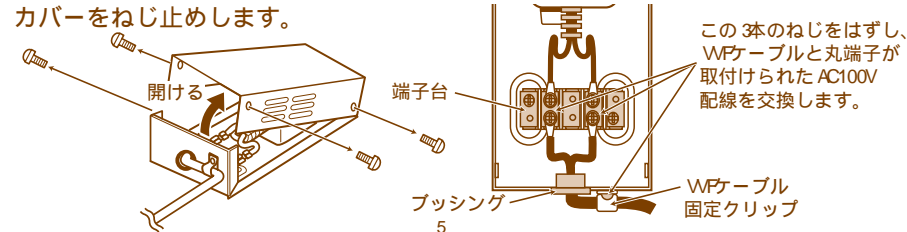
電源ボックスのWFケーブルと、天井裏のAC100V配線の接続をします。

- ❶ AC100V配線は、電気工事士の資格をお持ちの工事業者の方が確実に行ってください。
- ❷ 必ず漏電遮断器及び屋内開閉器のある電路に接続してください。



## 電源ボックスのWFケーブルが不要な場合

電源ボックス側面のねじ(4ヶ所)をはずし、カバーを開けます。  
WFケーブルの固定クリップと、端子台に固定された丸端子のねじをはずし、WFケーブルを抜きます。  
屋内AC100V配線の先端に丸端子を取付け、電源ボックスのブッシングを通して内部の端子台にねじ止めし、固定クリップで電源ボックスに固定します。  
カバーをねじ止めします。

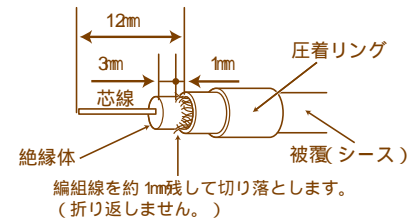


## アンテナケーブルの接続

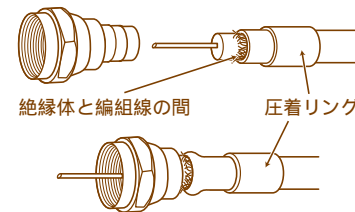
F型接栓は、施工業者様で、ご用意ください。  
浴室テレビ本体を取付ける前にアンテナケーブルの事前工事を行う場合は、天井付近に長さ 3m程度の余裕をアンテナケーブルに持たせてください。  
適合アンテナケーブル: 5C-2 Vまたは TMEFCX

同軸ケーブルを下図のように加工し、  
圧着リングを通します。

- △ アンテナケーブルが出来るだけたるまないよう長さを調整してから加工してください。

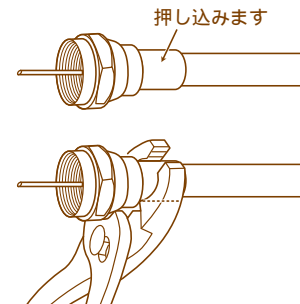


F型接栓を同軸ケーブルの絶縁体と  
編組線の間、奥までしっかり差し  
込みます。

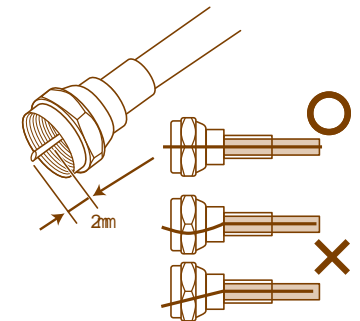


圧着リングをF型接栓と被覆(シース)  
の上にかぶせ、接栓が抜けな  
いようにプライヤ等で締めつけます。

- △ ベンチを使用する場合はケーブルを切らないよう先端を使用してください。



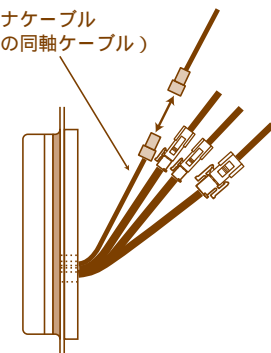
芯線をまっすぐに(中心にくるように)  
してから、F型接栓から2mm程度  
出るようにして、斜めにカットします。



F型接栓を浴室テレビ背面から出ている  
アンテナケーブル(黒色の同軸ケーブル)  
のF型ジャックと接続します。

- ケーブルを引っ張ると内部で断線を起こしますので、絶対に引っ張らないでください。
- △ アンテナケーブルは、なるべく他の機器から遠ざけて配線してください。

アンテナケーブル  
(黒色の同軸ケーブル)



## 外部入力コードの壁への施工

外部入力コードは、6ピンコネクタ側を浴室テレビに接続し、反対側の3本のピンプラグを、脱衣所等の壁から引き出してください。

△ 外部入力コード引き出し場所は、接続されるAV機器に直射日光や水滴、乾燥機の熱風が当たらない場所とし、お客様とよくご相談の上、決めてください。

リモコン出力コードは外部入力コードと同様に浴室テレビに接続します。

△ 壁からの引き出し側は今回使用しませんが、今後の機能拡張のため、外部入力コードと同様に、脱衣所等の壁から引き出してください。

○ リモコン出力コードのコネクタにかぶされている保護用ビニール袋は、外さないでください。

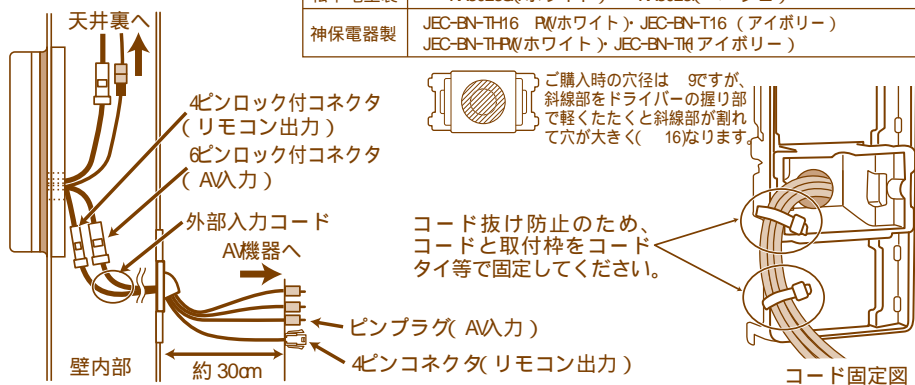
コード引き出し部にカバー(下記プレート等取り付け例、推奨品参照)を取り付けてください。

壁からコードを約30cm引き出した状態でコードと取付枠をコードタイ等で固定してください。

コード引き出し場所の近くに、接続するAV機器用の電源コンセントを別途施工してください。

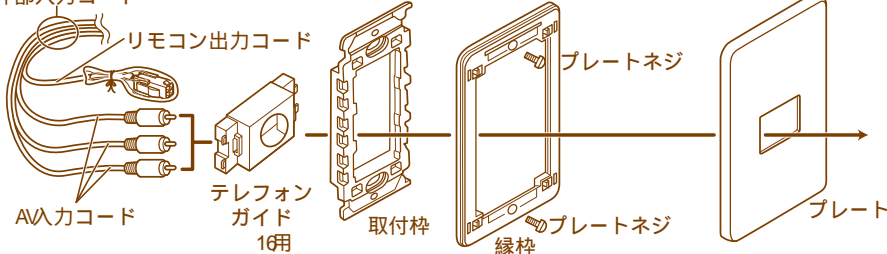
テレフォンガイド(チップ)推奨品番: 16用をご使用ください。

松下電工製	VN30233W(ホワイト)・VN30233F(ベージュ)
神保電器製	JEC-BN-TH16 PW(ホワイト)・JEC-BN-T16 (アイボリー) JEC-BN-TH-PW(ホワイト)・JEC-BN-T1(アイボリー)

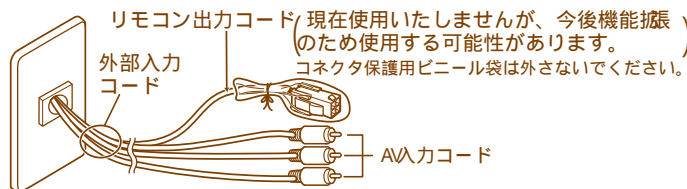


配線概略図

外部入力コード



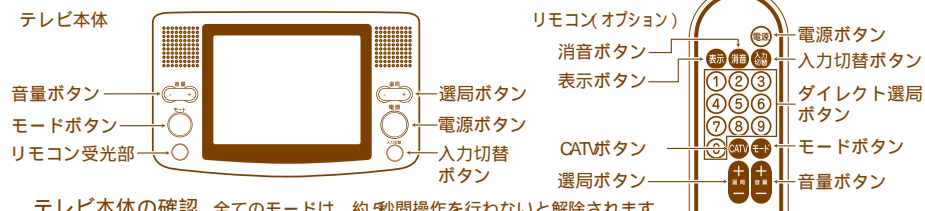
プレート等取り付け例



## テレビ設定とお客様へのお渡し

試運転...工事が完了した後、次の設定及び動作確認を行ってください。

詳しくは取扱説明書をご覧ください。



テレビ本体の確認 全てのモードは、約3秒間操作を行わないと解除されます。

項目	確認内容
1.電源を入れる	電源ボタンを押し、浴室テレビに映像が映ることを確認してください。現在のチャンネルと音声状態(モノラル等)が画面右上に表示されることをご確認ください。
2.チャンネルの設定	チャンネルの自動設定 モードボタンを3秒以上押し、「チャンネル設定」モードに切り替えてからモードボタンを押し、「」を「自動チャンネル設定」に合わせてください。音量ボタンを押すと、チャンネルの自動設定が開始されます。(約30秒で終了)
	チャンネルの手動設定 チャンネルの自動設定後、「」が「手動チャンネル設定」に移動していることを確認してください。音量ボタンを押すと、手動チャンネル設定モードに入ります。画面右下に現在の受信チャンネルと、背景にその映像が映ります。選局ボタンを押すとチャンネルが切り替わりますので、放送チャンネルに合わせて音量ボタンで各チャンネルの設定(変更無し/登録/削除)を行ってください。チャンネル表示が「緑」の場合は登録済み、「赤」の場合は未登録(削除)です。
	チャンネルの微調整 混信等で電波状態が悪い場合やケーブルテレビ受信時は「チャンネル設定」時にモードボタンで「」を「チャンネルの微調整」に移動させ、音量ボタンで微調整を行ってください。(チャンネルは選局ボタンで変更が可能)
3.テレビ操作	チャンネル切替 選局ボタンを押すとチャンネルが前後の局に切り替り、現在のチャンネル番号と音声状態(モノラル/ステレオ等)が画面右上に表示されることをご確認ください。チャンネル切替時、音声が遅れて出ることがありますが、故障ではありません。
	音量調節 音量ボタンを押すと現在の音量が画面下にバーグラフで表示され、音量調節が出来ることを確認してください。
各種設定調節	モードボタンを押すたびに下記の項目が表示され、切り替わることを確認してください。通常画面(表示無し)【入浴タイマー】【明るさ】【コントラスト】【色の濃さ】【色合い】【ステレオ】【音声多重】【オフタイマー】通常画面(表示無し)各項目で、音量ボタンを押すと設定変更・調節が出来ることをご確認ください。お客様にお渡しする前に、画質調節を行い、各タイマーをオフにしてください。
4.連続動作	浴室テレビを動作状態のまま5分間放置し、画像・音量の変化がないことをご確認ください。
5.電源を切る	電源ボタンを押し、電源が切れることをご確認ください。

### リモコン(オプション)の確認

- 1) リモコンホルダーを壁に取付けてください。(取扱説明書P15参照)
- 2) リモコンに電池を入れ、テレビ操作ができることをご確認ください。
- 3) テレビ本体と同様の操作及び、消音ボタン、画面表示ボタン、チャンネルのダイレクト選局ボタン(テンキーでチャンネル番号を直接入力)が動作することをご確認ください。

### 外部入力の確認

外部入力コードにAV機器を接続し、本体の外部入力ボタンを押した際に、画面表示が外部入力に切り替わり、AV機器の映像と音声が出ることを確認してください。

お客様への説明: 取扱説明書を基に使用方法をご説明ください。特に「安全上の注意」をよく説明ください。

● 取扱説明書に記載されている保証書に、必要事項を記入し、必ずお客様にお渡しください。